

能登半島地震に係る志賀町でのDWAT活動 ～災害派遣福祉チーム(静岡DWAT)～

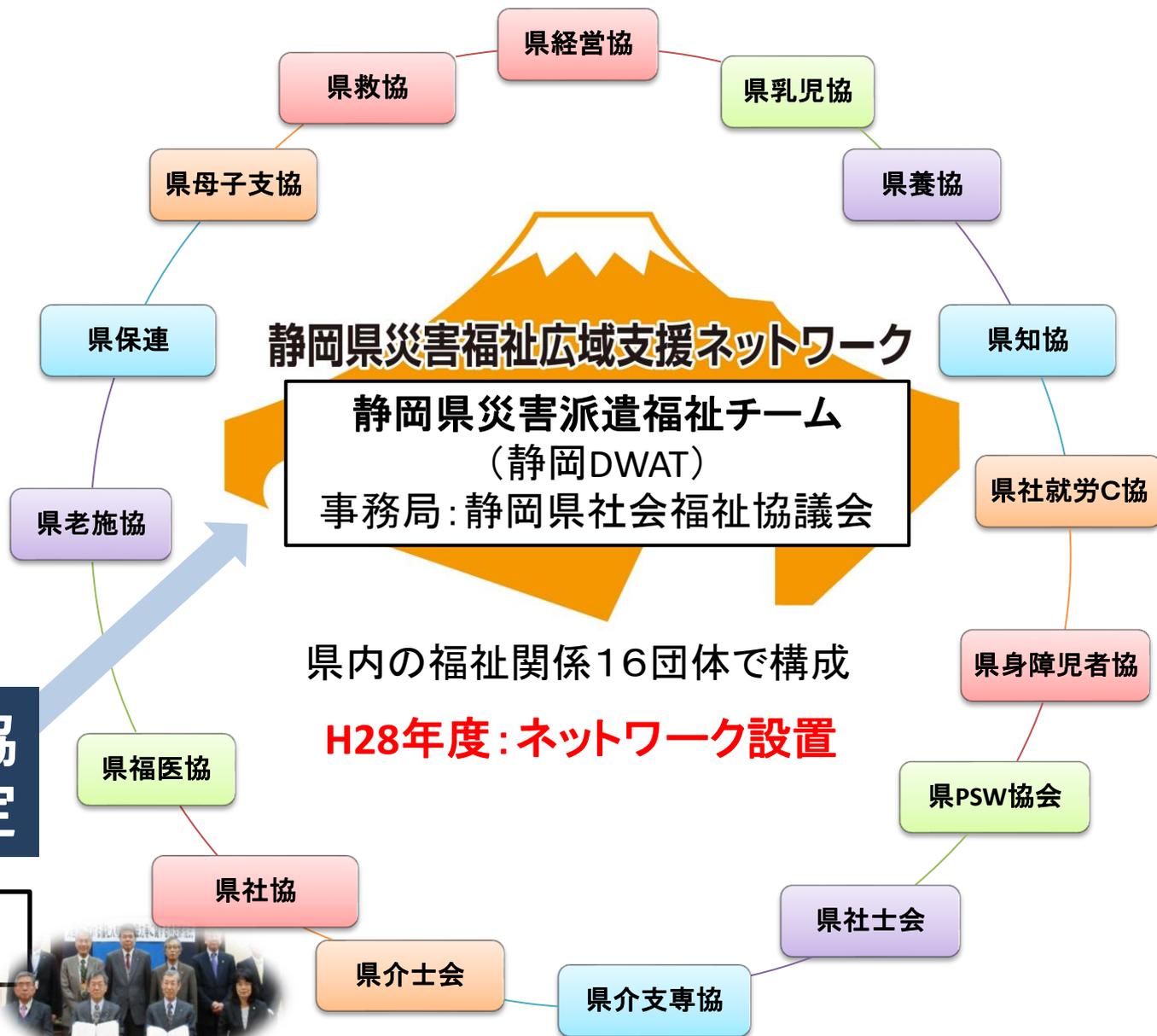


静岡県災害福祉広域支援ネットワーク事務局

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

福祉企画部経営支援課 松永和樹

静岡県災害福祉広域支援ネットワーク



静岡DWAT登録員養成状況 (令和6年1月現在)

	1期生 (H29 第1回)	2期生 (H29 第2回)	3期生 (H30 第1回)	4期生 (H30 第2回)	5期生 (R01)	6期生 (R03)	7期生 (R04)	8期生 (R05)	合計
男性	30	31	28	34	24	31	20	26	224名
女性	11	7	11	9	12	14	7	10	81名
合計	41	38	39	43	36	45	27	36	305名

＜登録員が保有している主な資格＞

社会福祉士
介護支援専門員
理学・作業療法士
看護師・准看護師
幼稚園教諭
福祉用具専門相談員

介護福祉士
精神保健福祉士
管理栄養士
臨床心理士
保育士
ふじのくに防災士
など



令和5年度養成研修集合写真

令和6年能登半島地震の概要(志賀町)

(被害状況:石川県災害対策本部会議 R6.3.12)

被害の状況 (人的・建物被害)

市町名	人的被害(人)					住家被害(棟)					非住家被害(棟)			
	死者 <small>うち災害関連死※</small>	行方不明者	負傷者		小計	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	小計	公共建物	その他	
			重傷	軽傷										
金沢市				9	9	6 3 5 5					6 3 5 5		1	
七尾市	5			3	8	1 6 2 1 3					1 6 2 1 3	8 2	5 2	
小松市				1	1	1	6 0	2 0 7 4			2 1 3 5			
輪島市	1 0 2	3	確認中	2 1 3	3 0 3	6 1 8	3 8 0 1	3 8 5 7	7 1 1 2		1 4 7 7 0		6 6 8 7	
珠洲市	1 0 3	6		4 7	2 0 2	3 5 2	2 8 3 2	2 2 7 6	3 5 6 8		8 6 7 6		3 6 9 0	
加賀市							1 3	3 8	1 6 1 3		1 6 6 4			
羽咋市	1			7	8		6 3	4 6 0	2 3 2 6		2 8 4 9	6 1	9	
かほく市							8	2 3 6	1 4 3 4		1 6 7 8		2 0 3	
白山市				2	2				3 2 6		3 2 6			
能美市							1	9	1 0 8 7		1 0 9 7	9		
野々市市				1	1				4 0		4 0			
川北町									2 2		2 2			
津幡町				1	1		8	5 9	1 6 9 5		1 7 6 2			
内灘町				2	2		1 1 1	4 9 3	8 8 0		1 4 8 4	2 9	4 3 1	
志賀町	2			7	9 6	1 0 5	6 9 2 9			6	5	6 9 4 0		2 1
宝達志水町							1 0	5 4	1 0 6 9		1 1 3 3		1	
中能登町				1	1	2	4 9	7 5 2	2 5 1 2		3 3 1 3	1	9 5 1	
穴水町	2 0			3 2	2 2 5	2 7 7	4 9 6	1 4 2 8	2 1 0 3		4 0 2 7		1 6 4 9	
能登町	8	6		1 0	2 5	4 3	3 2 3	8 8 7	4 9 4 6		6 1 5 6	3	2 2 2 5	
計	2 4 1	1 5		3 1 2	8 7 6	1 4 2 9	8 0 6 2 9			6	5	8 0 6 4 0	1 8 5	1 5 9 2 0

令和6年能登半島地震の概要(志賀町)

(避難所開設状況:石川県災害対策本部会議 R6.3.12)

市町 1次避難所

市町名	開設数(箇所)	避難者数(人)	備考
金沢市	0	0	他に広域避難所 7カ所・260人 ※
七尾市	25	543	
小松市	0	0	他に広域避難所 2カ所・10人 ※
輪島市	53	1,857	
珠洲市	44	1,147	
加賀市	0	0	1月9日 17時30分閉鎖 ※
羽咋市	1	20	他に広域避難所 4カ所・30人 ※ (1次避難所に広域避難者1人)
かほく市	1	3	
白山市	0	0	他に広域避難所 3カ所・224人 ※
能美市	0	0	他に広域避難所 1カ所・27人 ※
野々市市	0	0	他に広域避難所 2カ所・79人 ※
川北町	0	0	1日1日 21時10分閉鎖
津幡町	1	5	(1次避難所に広域避難者1人)
内灘町	2	47	
志賀町	13	373	
宝達志水町	0	0	2月6日 14時40分閉鎖
中能登町	1	11	
穴水町	17	326	
能登町	30	469	
計	188	4,801	他に広域避難所 19カ所・630人 ※ (1次避難所に広域避難者2人)

※旅館・ホテル等を除く

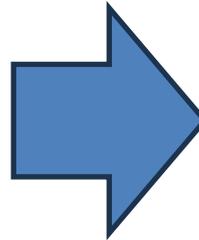
志賀町におけるDWAT活動

日付	避難所・DWATの動き
1月12日(木)	志賀町から石川県庁へDWAT派遣要請あり ※DWAT派遣要請元: 志賀町健康福祉課
1月13日(金)	志賀町での先遣活動: 静岡DWAT登録員、事務局 ⇒健康福祉課と打合せ ※富来活性化センターにDWATを常駐する 夜: DWAT本部(石川県庁内)で静岡DWAT→熊本DWATへ引継ぎ
1月14日(土)	熊本DWAT による支援活動開始 @富来活性化センター
1月20日(金)	静岡DWAT の活動地域を七尾市から志賀町へ移動
1月24日(火)	志賀小学校の再開 に伴い 文化ホールへ避難者を集約 静岡DWATの活動拠点を文化ホールに移動 ※ 志賀町のDWAT支援体制 @富来活性化センター: 熊本DWAT @文化ホール: 静岡DWAT ※2拠点体制
1月30日(月)	富来小学校の再開 に伴い、66名の避難者が 富来活性化センターに集約
1月31日(火)	熊本DWATの活動終了に伴い、富来活性化センター で 愛知DCAT が活動開始(引継ぎ)
2月5日(日)	下甘田防災センター・やすらぎ荘の閉鎖 に伴い、志賀町地域交流センター(西山台)へ 避難者が集約 される→ 北海道DWAT での巡回開始
2月9日(木)	滋賀DWAT が富来活性化センターで愛知DCATと一緒に活動開始 ※ DWAT4チーム体制 @富来活性化センター: 愛知DCAT、滋賀DWAT @文化ホール: 静岡DWAT、北海道DWAT

志賀町における避難所の集約状況

1月25日時点

	地区	施設名	水道	電気	避難状況
1		志賀町地域交流センター（西山台）	○	○	26人
2		総合体育館 1/2 17:00閉鎖			
3		武道館 1/2 17:00閉鎖			
4		文化ホール	○	○	59人
5		保健センター 1/4 9:00閉鎖			
6		志賀小学校 1/18 閉鎖			
7		志賀高校 1/2 8:00閉鎖			
8		旧土田小学校	×	○	46人
9		下甘田防災センター（旧保育園）	×	○	80人
10		やすらぎ荘	×	○	22人
11		福浦工芸工房（旧福浦小学校）	×	○	21人
12		富来活性化センター	×	○	167人
13		富来防災センター（旧富来小学校）	×	○	75人
14		穂造防災センター	×	○	40人
15		西浦防災センター	×	○	30人
16		熊野交流センター	×	○	20人
17		富来中学校 1/19 閉鎖			
18		富来小学校	×	○	82人
19		（指定扱い） 領家町コミュニティセンター	×	○	45人
合 計					713人



3月18日時点

	地区	施設名	水道	電気	避難状況
1		志賀町地域交流センター（西山台）	○	○	33人
2		総合体育館 1/2 17:00閉鎖			
3		武道館 1/2 17:00閉鎖			
4		文化ホール	○	○	15人
5		保健センター 1/4 9:00閉鎖			
6		志賀小学校 1/18 閉鎖			
7		志賀高校 1/2 8:00閉鎖			
8		旧土田小学校 3/5 17:00閉鎖			
9		下甘田防災センター 2/5 閉鎖			
10		やすらぎ荘 2/5 閉鎖			
11		福浦工芸工房 2/10 閉鎖			
12		富来活性化センター	○	○	117人
13		富来防災センター（旧富来小学校）	○	○	46人
14		穂造防災センター	○	○	34人
15		西浦防災センター	○	○	18人
16		熊野交流センター 2/13 閉鎖			
17		富来中学校 1/19 閉鎖			
18		富来小学校 1/30 閉鎖			
19		（指定扱い） 領家町コミュニティセンター	○	○	45人
合 計					308人

DWAT活動状況 -志賀町- 2/9時点

DWATの体制:◎静岡県、愛知県、
北海道、滋賀県

● DWATが常駐している避難所

【1日の流れ】

8:30 支援者ミーティング(@志賀町役場)

活動開始

(富来活性化センター、志賀町文化ホール移動)

16:00 支援者ミーティング(@志賀町役場)



支援者ミーティング

1/14から拠点活動開始
能本DWAT(3名・1/14~1/30)
現在は愛知DCAT(3名)、
滋賀DWAT(3名・2/9~)が活動



相談コーナー



避難所の様子

富来活性化センター
避難者数:180人

志賀町

2/5から巡回活動開始
北海道DWAT(3名)
志賀町地域交流センター
避難者数:27人

志賀町文化ホール
避難者数:47人

1/24から拠点活動開始 静岡DWAT(4名)



相談コーナー



健康体操



アセスメントの様子

志賀町役場

被災地の様子(様々な避難所)

富来活性化センター



志賀町文化ホール



志賀町地域交流センター



集会場



避難者の生活環境



志賀町における活動の様子



支援者ミーティングでの情報共有
@志賀町役場(朝 8:30~/夕 16:00~)
⇒DMAT(医療チーム)、DPAT(精神医療
チーム)、日赤救護班、DHEAT(災害時健
康危機管理支援チーム)、保健師、災害支
援ナース、JRAT(リハチーム)、DWAT



DWAT × 志賀町保健師
避難者の状況について情報共有



DWAT × JDAT(歯科医師チーム)
⇒避難者で嚥下に不安を抱える方について情報提供

静岡DWATの活動:ラウンド(聞き取り)



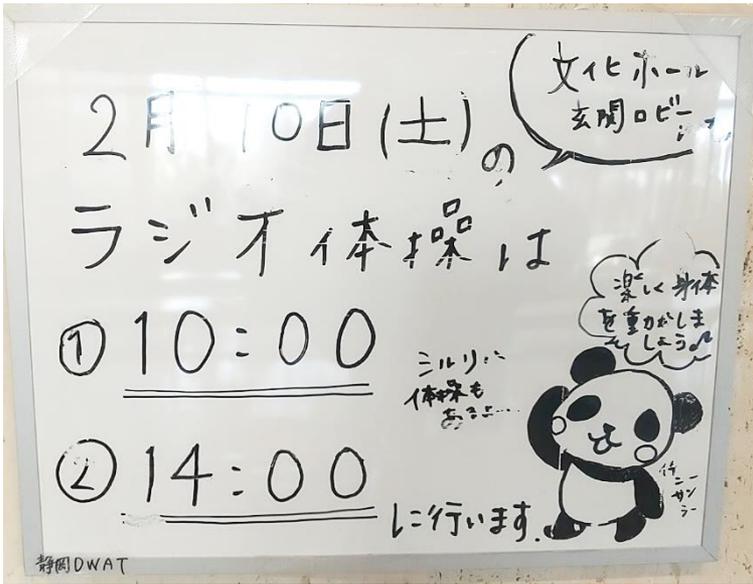
静岡DWATの活動：相談コーナー



避難所に相談コーナーを開設
ラウンド(聞き取り)で「何か困ったことがあれば
緑色のビブスを着た支援者に」という声掛けも...



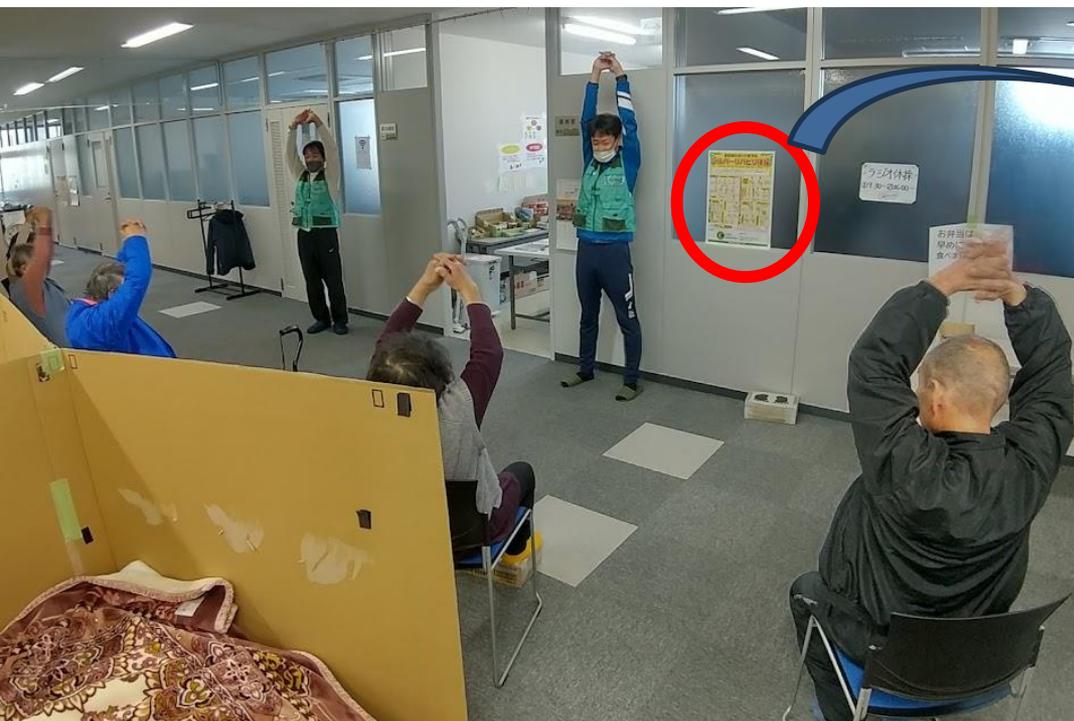
静岡DWATの活動：健康体操の実施



避難生活における心身機能の低下やフレイルを
予防するため「健康体操」を実施
⇒日中の避難所は高齢者が多く、居住スペース
に1人での様子を見かける
天気の良い日は屋外で実施することも...



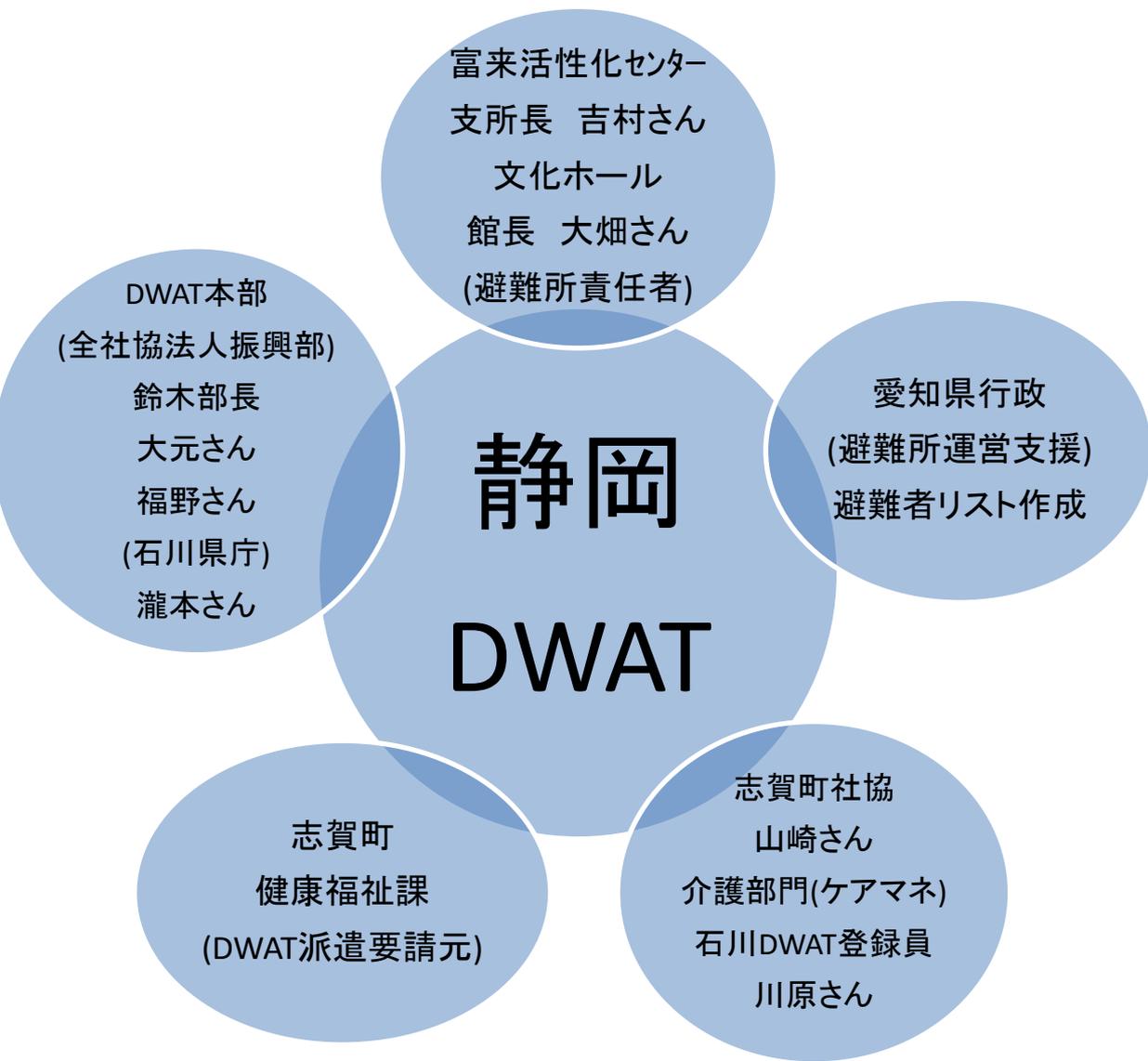
健康体操(地域資源の活用)



- 志賀町地域交流センターでの健康体操
(避難所運営支援で入っている
トヨタの企業ボランティアが実施)
- 志賀町で平時から積極的に取り組んでいる「シルバーリハビリ体操」のメニューを避難所内での健康体操に取り入れて実施

DWAT活動における関係構築

(静岡DWATオリエンテーション資料より)



志賀町健康福祉課
(DWAT派遣要請元)
館長(避難所運営責任者)、
愛知県行政(避難所運営支援
／避難者情報のとりまとめ)
志賀町社会福祉協議会
DWAT本部(全社協、石川県庁)

DWAT活動にあたって必要な
協働、連携相手を見える化

オール「DWAT」での活動



滋賀県

愛知県

全国社会福祉協議会(災害福祉支援ネットワーク中央センター)の派遣調整のもと、各都道府県DWATが活動



北海道

宮崎県

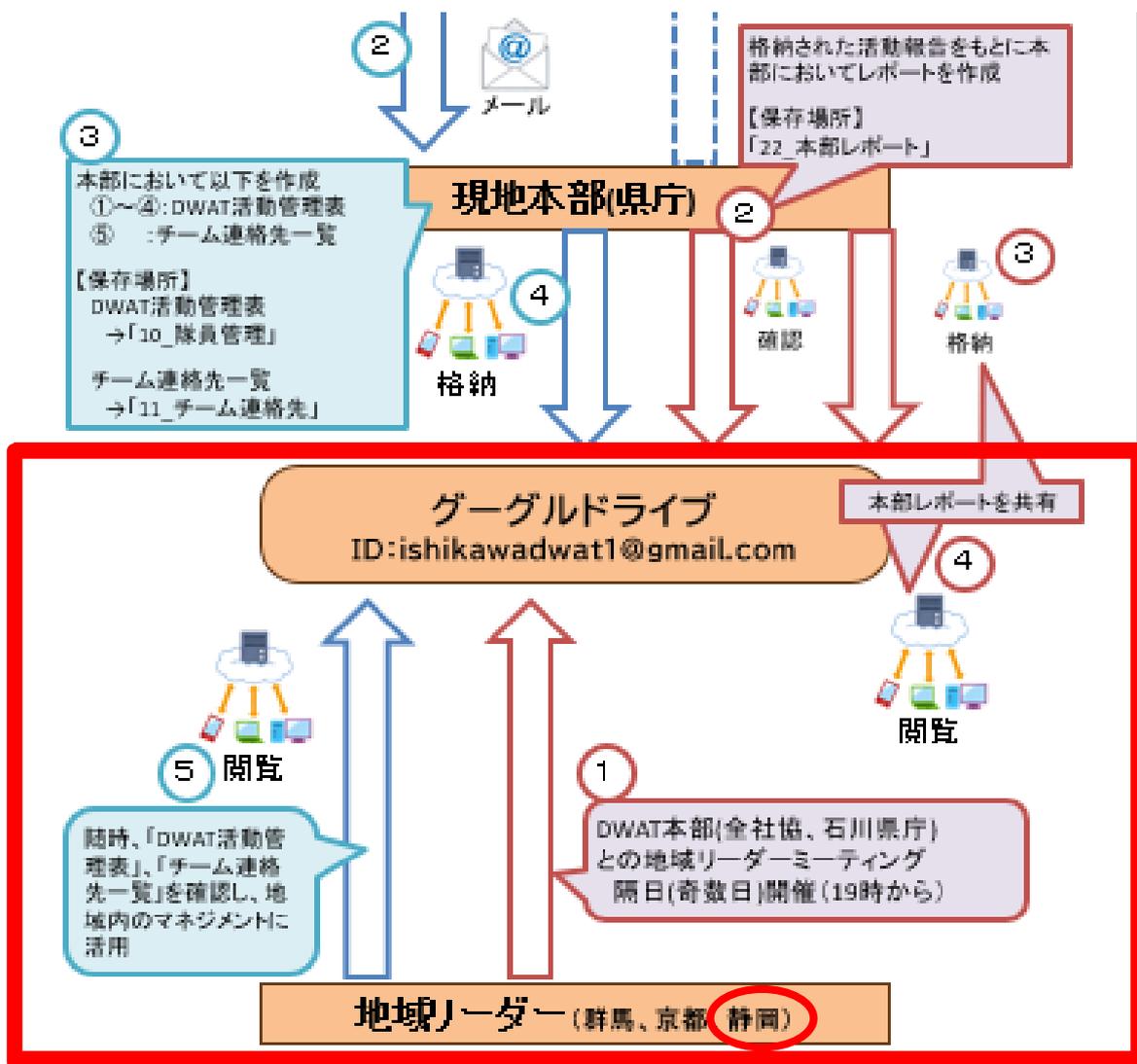


京都府

富山県

岡山県

地域リーダーとしての動き



全社協(中央センター)から示されたフロー図【抜粋】

- ・2月から「地域リーダー」を各活動地域に配置
- ・隔日(奇数日)に地域リーダーミーティングを実施

○避難所集約への対応
集約にあわせてDWATチームの追加などDWAT本部に相談

○福祉避難所の対応
志賀町内に2か所開設されていた福祉避難所の対応(閉鎖)について健康福祉課から相談
→DWATチームの追加などをDWAT本部に相談

地域リーダーとしての動き

(志賀町役場とのDWATの撤退を見据えた打合せ／R6.2.24)

DHEAT (山口県)

能登中部保健所



石川県庁 (DWAT本部)
※ウェブ参加

志賀町
健康福祉課 (保健師)

【確認した内容】

- 志賀町の福祉・介護事業所の状況
 - ・デイサービス 4か所再開
 - ・デイケア (リハビリ) 2か所再開
 - ・訪問介護事業所 再開
 - ・相談支援事業所 1か所再開
 - ・居宅介護支援事業所 7か所再開
- ※町内の事業所はほぼ再開
- 仮設住宅
 - ・富来地区: 4か所で合計173戸予定
 - ・志賀地区: 1か所で予定 (戸数は未定)
- 避難所の集約
 - ・今後、富来活性化センターと志賀町地域交流センター (西山台) に集約される方向
- 保健師活動
 - ・在宅 (戸別) と避難所の訪問をほぼ終えており、避難所の要フォロー者約80名把握
- 地域資源について
 - ・シルバーリハビリ体操の指導者を3月以降、指定避難所で月2回派遣し、体操を実施予定

「被災者見守り・相談支援事業※」について、
石川県庁から情報提供

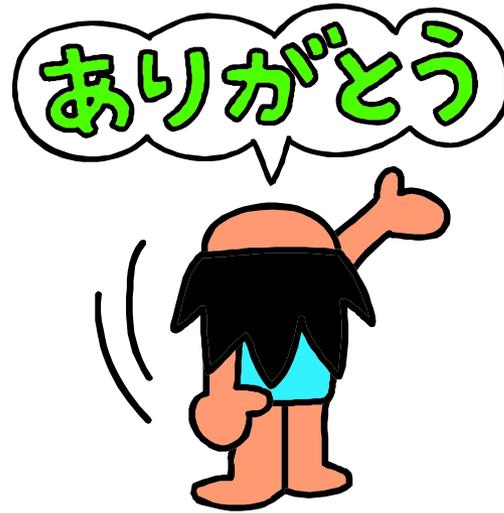
※避難所⇒応急仮設住宅で生活を始めるフェーズで、被災者が、それぞれの環境の中で安心した日常生活を営むことができるよう、孤立防止等のための見守り支援や日常生活上の相談から各専門相談機関へつなぐ等の支援を行う。

志賀町におけるDWAT活動

日付	DWATの動き
2月29日(木)	地域リーダーミーティング ※静岡DWATとしては最後
3月1日(金)	志賀町における地域リーダーの交代 ※静岡DWAT⇒ 滋賀DWATへ 以降、滋賀DWATが参加して地域リーダーミーティングを実施 ※志賀町健康福祉課が参加
3月16日(土)	志賀町におけるDWAT活動終了

【志賀町でのDWAT活動を振り返って】

- ・DWATの認知度
⇒現地での活動で「『DWAT』って何？」という言葉が聞かなかった
- ・各都道府県DWATチーム員による協働での活動
⇒DWAT登録員のコミュニケーション能力
- ・DWAT活動におけるロジ役、コーディネーター役の育成
⇒各都道府県DWATチーム員が協働で活動する環境
- ・DWAT活動の標準化
⇒「2次被害」「災害関連死」を防ぐ、目的は一緒ではあるが・・・
- ・DWAT活動の終結に向けた動き、役割
⇒地元行政、地域包括支援センター、社協、地域関係者などとの関係づくり、つながり



御静聴ありがとうございました